

2022年度 法科大学院

第5期末修者

入学試験問題

(小論文方式)

試験時間 80分

注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- (2) この問題冊子の1ページから問題が掲載されています。
- (3) 試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (4) 解答は必ず【小論文1】の解答は【小論文1】の解答用紙に、【小論文2】の解答は【小論文2】の解答用紙に、記入してください。
- (5) 下書き用紙は回収しません。(解答用紙取り違えの申出には一切応じません)
- (6) 参照は不可となっています。
- (7) 解答用紙の取替え、追加配布はしません。
- (8) 試験問題の内容等について質問することはできません。
- (9) 問題冊子の余白等は適宜使用して構いません。
- (10) 試験終了後、問題冊子、下書き用紙は持ち帰ってください。

[小論文 1]

以下の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

解答は解答用紙 [小論文 1] に記入してください。

2020 年 12 月 2 日の朝日新聞「斜影の森から」(福島申二) より

<省略>

問 1 下線部の「戦争をした人が／もっといやな人なら、良かった。」という詩句を引用することを通じて著者が思い描いた戦争の姿はどのようなものか。文章に引用されている作品をできるだけ利用して、600 字程度で説明してください。(60 点)

問 2 文末の下線部の「雪玉」という比喻に、著者はどのような意味を込めているか。400 字程度で説明してください。(40 点)

[小論文 2]

下記の【課題文】を読み、その内容を踏まえた上で、【問 1】から【問 4】までの問いに答え
てください。

解答は、解答用紙 [小論文 2] に記入してください。[小論文 2] では、字数指定はありません。

解答の際には問いの番号を明記して解答してください。

【課題文】

<省略>

<社説 読売新聞 2022 年 1 月 11 日より>

【問 1】(10 点)

博物館登録制度とはどのような制度か、説明してください。

【問 2】(10 点)

現在の博物館登録制度にはどのような問題があるのか、説明してください。

【問 3】(10 点)

文化庁の文化審議会がまとめた博物館登録制度についての答申の内容はどのようなもの
か、説明してください。

【問 4】(20 点)

文化庁の文化審議会がまとめた博物館登録制度についての答申に対して、課題文はどの
ような提言を行っているか。その提言をまとめた上で、あなたの見解を記載してください。